平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月7日

上場会社名　株式会社 リード　　上場取引所　東
コード番号　6982　URL　http://www.lead.co.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 町田　肇
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長　(氏名) 千葉　新　TEL 048-588-1121

四半期報告書提出予定日　平成23年11月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,634	△24.5	△129	―	△110	―	△158	―
23年3月期第2四半期	4,810	10.8	79	―	96	―	△59	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△12.06	―
23年3月期第2四半期	△4.52	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	8,512	2,100	24.7	159.85
23年3月期	8,495	2,287	26.9	174.11

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　2,100百万円　23年3月期　2,287百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	―	―	0.00	0.00
24年3月期	―	―			
24年3月期(予想)			―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	△11.1	△80	―	△60	―	△120	―	△9.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	13,164,800 株	23年3月期	13,164,800 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	24,722 株	23年3月期	24,582 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	13,140,098 株	23年3月期2Q	13,141,075 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積の変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）追加情報 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（６）その他注記情報 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国経済は、３月に発生した東日本大震災の影響により急速に落ち込みましたが、サプライチェーン(供給網)の復旧に伴い持ち直しの動きを続けています。しかしながら円高の進行や欧米を中心とした海外経済の減速を背景とした輸出の伸び悩みから、回復ペースは鈍化する見通しとなっております。また、雇用・所得環境は、一部に改善の動きがみられるものの、依然として厳しい状況が続いています。

当社の売上に大きな影響を与える乗用車の国内販売台数は、前年のエコカー補助金の反動と震災の影響により大幅な減少が続いてきましたが、生産体制の復元に伴い徐々に回復基調にあり、９月には前年同月比△2.1%まで減少幅が縮小いたしました。

このような経済環境の中で当第２四半期累計期間の売上高は3,634百万円(前年同期比24.5%減)となりました。自動車用部品部門での震災の影響による大幅な受注減が主な要因です。

損益面につきましては、原価低減改善活動や固定費の削減等により生産コストの改善を図りましたが、震災の影響による売上高の大幅な減少に伴い営業損失129百万円(前年同期は営業利益79百万円)となりました。

営業外収益は受取賃貸料23百万円、助成金収入20百万円等により51百万円、営業外費用は支払利息25百万円等により32百万円を計上し、経常損失は110百万円(前年同期は経常利益96百万円)となりました。また、震災による損失36百万円、金型等の固定資産除却損18百万円等による特別損失54百万円を計上しました。その結果、四半期純損失は158百万円(前年同期は四半期純損失59百万円)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

①自動車用部品

当セグメントの売上高は、3,361百万円(前年同期比26.1%減)となりました。受注先の自動車生産台数減少による受注減少が主な要因です。セグメント損失(経常損失)は56百万円(前年同期はセグメント利益192百万円)となりました。

②自社製品

当セグメントの売上高は、245百万円(前年同期比4.1%増)となりました。電子機器製品が16百万円減少し、街路灯製品は26百万円増加しました。セグメント損失(経常損失)は66百万円(前年同期はセグメント損失101百万円)となりました。

③賃貸不動産

賃貸不動産のセグメント利益(経常利益)は14百万円(前年同期はセグメント利益14百万円)となりました。なお、収益及び費用は営業外に計上しております。

④その他

駐輪設備の売上高は26百万円(前年同期比1.1%減)となりました。セグメント損失(経常損失)２百万円(前年同期はセグメント損失９百万円)となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

当第２四半期会計期間末における総資産は、前期末比16百万円増加し、8,512百万円となりました。項目別では、流動資産は6百万円減少し、4,143百万円となりました。主な要因は受取手形及び売掛金が67百万円増加し、現金及び預金が14百万円、たな卸資産が41百万円、その他のうち未収還付法人税等17百万円減少したことです。固定資産は39百万円増加し、4,321百万円となりました。主な要因は工具、器具及び備品が28百万円、建設仮勘定が89百万円増加し、建物が15百万円、構築物が8百万円、機械及び装置が6百万円減少したこと等により有形固定資産が85百万円増加し、その他投資有価証券が43百万円減少したこと等により投資その他の資産が40百万円減少したことです。

流動負債は13百万円減少し、4,059百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金が120百万円増加し、未払金が66百万円、賞与引当金が65百万円それぞれ減少したことによります。固定負債は217百万円増加し、2,352百万円となりました。主な要因は長期借入金が245百万円増加し、その他のうち繰延税金負債が19百万円減少したことです。その結果、負債全体では203百万円増加し、6,411百万円となりました。

純資産は187百万円減少し、2,100百万円となりました。主な要因は四半期純損失158百万円により利益剰余金が158百万円、その他有価証券評価差額金が28百万円それぞれ減少したことです。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の業績予想につきましては、平成23年11月２日公表の「業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,009,787	1,995,059
受取手形及び売掛金	1,375,712	1,443,180
製品	266,158	286,116
仕掛品	89,498	87,281
原材料及び貯蔵品	354,137	295,343
その他	64,038	39,260
貸倒引当金	△9,080	△2,500
流動資産合計	4,150,252	4,143,741
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	832,148	816,903
構築物（純額）	54,566	46,492
機械及び装置（純額）	789,394	783,208
車両運搬具（純額）	5,874	5,004
工具、器具及び備品（純額）	307,559	336,189
土地	1,726,170	1,726,170
リース資産（純額）	17,225	15,060
建設仮勘定	14,447	104,024
有形固定資産合計	3,747,386	3,833,053
無形固定資産		
ソフトウエア	25,517	20,902
その他	5,808	5,082
無形固定資産合計	31,325	25,984
投資その他の資産		
その他	533,296	488,646
貸倒引当金	△30,650	△26,630
投資その他の資産合計	502,646	462,016
固定資産合計	4,281,358	4,321,054
繰延資産		
開発費	63,888	47,222
繰延資産合計	63,888	47,222
資産合計	8,495,500	8,512,018

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年３月31日)	当第２四半期会計期間 (平成23年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	429,082	549,247
短期借入金	2,058,234	2,052,454
未払金	1,373,129	1,306,744
賞与引当金	100,000	35,000
その他	112,185	115,683
流動負債合計	4,072,632	4,059,129
固定負債		
長期借入金	1,226,946	1,472,648
退職給付引当金	98,931	93,499
資産除去債務	94,943	95,516
その他	714,222	690,798
固定負債合計	2,135,043	2,352,463
負債合計	6,207,676	6,411,593
純資産の部		
株主資本		
資本金	658,240	658,240
資本剰余金	211,245	211,245
利益剰余金	524,924	366,435
自己株式	△5,113	△5,129
株主資本合計	1,389,295	1,230,790
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	28,547	△346
土地再評価差額金	869,979	869,979
評価・換算差額等合計	898,527	869,633
純資産合計	2,287,823	2,100,424
負債純資産合計	8,495,500	8,512,018

（２）四半期損益計算書
第２四半期累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
売上高	4,810,856	3,634,075
売上原価	4,420,827	3,511,661
売上総利益	390,029	122,414
販売費及び一般管理費	310,559	252,314
営業利益又は営業損失（△）	79,469	△129,900
営業外収益		
受取利息	624	399
受取配当金	3,102	4,305
受取賃貸料	23,528	23,476
助成金収入	21,878	20,153
その他	4,219	3,070
営業外収益合計	53,354	51,405
営業外費用		
支払利息	30,208	25,256
その他	6,511	7,218
営業外費用合計	36,720	32,475
経常利益又は経常損失（△）	96,104	△110,970
特別利益		
固定資産売却益	251	－
貸倒引当金戻入額	20,600	－
特別利益合計	20,851	－
特別損失		
固定資産売却損	－	219
災害による損失	－	36,190
固定資産除却損	23,213	18,154
投資有価証券売却損	426	－
投資有価証券評価損	40,552	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	85,060	－
特別損失合計	149,253	54,564
税引前四半期純損失（△）	△32,298	△165,534
法人税、住民税及び事業税	23,599	265
過年度法人税等戻入額	－	△7,175
法人税等調整額	3,499	△135
法人税等合計	27,099	△7,045
四半期純損失（△）	△59,397	△158,489

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）追加情報

第１四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号　平成21年12月４日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日)を適用しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）その他注記情報

(四半期損益計算書関係)

当第２四半期累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

特別損失のうち、「災害による損失」は東日本大震災によるものであり、主に操業等低下分の固定費用であります。